

小中一貫教育、CS・地学協働のさらなる充実へ

小中一貫・CS 通信

NO.64 R6.7.26 幕別町教育委員会 学校教育推進員

今年の夏も暑い日が続いています。学校では、熱中症対策に気を使いながらの教育活動が日常的に行われるようになりました。幸い幕別町ではすべての普通教室にエアコンが配備され、特別教室用に移動式のスポットエアコンが追加配備されるなど、暑さ対策の環境整備が進んでいます。加えて、適度な休養と水分補給、こまめな暑さ指数チェックなどソフト面での対策も行われ、無事1学期を終えるところまで来ています。小中一貫教育とCS・地学協働活動の取組も一步一步確実に進んでいます。本当にお疲れ様でした。夏季休業中は、子どもも先生方も1学期の疲れを癒し、ゆっくりと鋭気を養うことにしましょう。今回は、幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議の特集です。

第1回小中一貫教育・CS推進連絡会議開催 7/11



7月11日(木)、今年度の第1回幕別町小中一貫教育・CS推進連絡会議が白人小学校多目的ホールとちゅうるい学園会場(忠類小学校)をオンラインで結んで開催されました。

初めに、笹原敏文教育長から、教育委員会内に作られた推進組織の報告で情報共有を進め、さらに各学園の優れた実践を学び合い小中一貫教育とCS・地学協働活動をさらに進めていこうと挨拶がありました。

続いて役員選出が行われ、会長に久保睦則まぐべつ学園長、副会長に横山一仁札内東学園長が互選で選ばれました。その後は久保会長の進行により会が進んでいきました。

地学協働推進委員会報告 初めにCS・地学協働活動推進委員会の報告がありました。

まずコミュニティ・スクールと地学協働活動の違いを説明し、それぞれを担当する学校教育と社会教育の連携が必要なこと、そのために2つの課にまたがる組織を立ち上げたことが説明され、今年度の取組として、熟議テーマの工夫、ミニ学習会の開催、統括コーディネーターと運営協議会委員とのつながり強化が呼びかけられました。

各学園発表 次に各学園の発表に移りました。今回のテーマは、小中一貫教育の今年度の重点「生徒指導交流と特別支援教育交流」についての報告です。各学園の発表概要は次のとおりです。(発表資料は、幕別町ホームページの小中一貫教育のページにアップされています)

まぐべつ学園 児童会生徒会の合同あいさつ運動と地学協働あいさつ運動の紹介、児童生徒情報交流会、特別支援交流の様子の報告がありました。毎年開催して

いる情報交流会では、情報がたくさんあり過ぎて時間も手間もかかることから、日常的な交流を模索しGoogleドキュメントを活用した情報共有を検討しているとのこと。特別支援交流では、担当者による情報共有、学習会の開催、授業研公開(自立活動の授業)の様子が紹介され、参観する時間がなかなか取れない悩みも報告されました。取組の中から課題をはっきりさせ、その解決を目指す段階に達していることがよくわかりました。



糠内学園 総合学習発表会や小中合同運動会、学園マラソン記録会、乗入授業など学園行事の際に児童生徒の様子を見合い、情報共有をしていること、毎月定例で開かれる経営部会の際に生徒指導と特別支援教育の情報交流で実態把握に努めていることが報告されました。学園の教職員みんなが児童生徒全員を知っている小規模校ならではの取組と感心させられました。



さつない学園 昨年まで管理職だけで行っていた生徒指導交流会を、生徒指導担当教諭を含めた形に拡充して月1回定例開催するほか、こころ部生活のきまり部会で学期に1回生徒指導交流をしていること、特別支援教育についても学期に1回、管理職とコーディネーターが参加する交流会を開き、現状や進路についての情報共有をしていることが報告されました。参加者アンケートには、小中にまたがる情報が共有でき大変良かったとの感想が多く寄せられ、今後も続けていく大切さが確認できたそうです。どちらの交流会も苦労はあるが地道に続けることで必要な情報共有ができ地域の課題が明確になるなどの成果が期待できるとまとめていました。参加した先生方の声を集約して成果と課題を確認する丁寧な取組に感心させられます。

札内東学園 これまでの3部会体制から4部会11組織へと、部会の中に班を置き役割を明確にする組織改編を行ったこと、生徒指導交流と特別支援交流については、生徒指導部の中の不登校対策班、児童会・生徒会交流班、特別支援教育班の3つの班が中心となって交流を進めていることが報告されました。学校見学週間や乗入授業、中学校登校の際の観察、学期に1回実施される不登校交流、生徒会通信交流、ミート活用のあいさつ運動など様々な取組の中で生徒指導交流が行われています。特別支援教育交流では、学期ごとの情報交換会と日常的な連絡、保護者説明会、あおば交流会（特別支援学級交流）が取り組まれ、先生同士、子ども同士、保護者の交流が行われています。多彩な取組が特色となっています。

ちゅうるい学園 今年度から奇数月に小中の生徒指導担当、特別支援担当、管理職が集まり、交流会を定期開催していると報告がありました。今春小学校を卒業した中学校1年生の様子を中心に、小学校での生徒指導上の課題がどう変化しているか共有、特別支援交流では、中学校に進学する児童について学級での様子や学習の取組について交流しています。小中の指導形態の違いについて知ることができ、進学後、進学前の子どもの情報を知る貴重な機会となりました。今後は、担当だけでなく他の教員も同席できるよう改善を図っていくとの展望も報告されましたが、さつない学園からも同じ改善策が表明されていて、定期的に交流している2つの学園から同様の振り返りがあったことは注目に値します。

意見交流 次に各学園の発表を受けてグループ協議に入り、感想やさらに聞いてみたいことなどについて交流し、その後、10分間の休憩をはさんで全体交流に移りました。



まず話題になったのが、地域ボランティアを集める方策についてです。まくべつ学園からは5月のあいさつ運動で子どもも地域の大人もみんな喜んだという経験から、次回はあいさつ運動の後に学校見学や授業参観を盛り込む計画を立てているが、何かよい取組があれば紹介してほしいと要望があり、続くさつない学園からもボランティアを集めるのに苦労している、何かいいアイデアはないか、との発言がありました。これに対して、まくべつ学園から、運営協議会委員から近隣

の町内会長に呼びかけて 60 人の人が集まったこと、次回は呼びかける町内会の範囲を広げることが説明されました。続いて札内東学園からも、協働本部ができたけれど会議ばかりでは何も始まらない、とにかく何かやろうと動き出し図書室で図書ボランティアを始めたこと、募集チラシをいくら配っても人は集まらなかったこと、そこでイベントごとにチラシを配って参加者を募ったら人数が増えてきたことが報告され、目の前のできることをやっていくことが大事と強調されました。

ちゅうるい学園からは、札内東学園の組織再編について先生方の班をどのように分けているのかと質問があり、これに対して、昨年まで3つの部会に大きく分けていたが役割があいまいになっていたのを班に細かく分けたこと、分掌を中心に個々の先生の得意分野を加味して班の所属を決めていることが説明されました。

意見交流の最後に、糠内学園から、行事ごとに子どもの様子を観察して情報共有してきたが、他の学園の生徒指導交流会等細やかな情報交流は大変参考になった、今後、糠内学園としても取組を検討していきたいと発言がありました。学び合う姿勢が鮮明になる瞬間でした。

閉会・振り返り 最後に、横山一仁副会長が「各学園、各地域の特性を生かした取組は大変参考になった。忘れてはいけないのが、ゴールは子ども達のためということ。決して行事を目的化、ゴールとせず、幕別の子もたちのためにこれからもがんばろう。」と力強く閉会挨拶を行い、会議を閉じました。その後、各学園で振り返りの話し合いを行い、流れ解散で全日程を終了しました。

今回の会議は小中一貫教育の充実を感じさせる内容となりました。日常的な交流と情報共有が進み、イベントだけに終わらない小中一貫教育へ発展していく、その過程が見えてきました。改めて、各学園と運営協議会の皆さんの奮闘に敬意を表します。また、今回もたくさんの方々のご協力をいただきましたことについて、紙面をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



義務教育学校の名称「まくべつ学園」に正式決定！

令和8年度開校を目指す義務教育学校の名称が正式に決定しました。令和5年度第3回開校準備委員会が出された3つの名称案について児童生徒へアンケート調査を行い、その結果をもとに令和6年度第1回開校準備委員会にて名称を1つに絞り、町議会へ条例改正を諮りました。そして、6月の第2回定例町議会で条例改正が可決され、正式に名称が「まくべつ学園」に決定となりました。（7/24 義務教育学校地域説明会でも詳しく報告されています）

「まくべつ学園の開校に向けて」学園会議①開催 7/12

7月12日(金)、まくべつ学園の開校に向けた第1回の全体会議が開かれ、学園長・副学園長より義務教育学校開校の概要についての説明と学園開校に向けた教職員の準備についてのロードマップが示されました。

今後、小中教職員で分掌業務ごとに分担した開校部会で、義務教育学校開校に向けた課題を検討していくこととなります。

第2回の7月29日(月)には、開校部会毎に2～3時間の会議時間を設定し、課題を洗い出し、義務教育学校に向けた検討を進めていく予定です。

小中一貫教育・CS関係 8月の動き

20日(火) 糠内学園定例経営会議
22日(木) 糠内学園救急救命講習会
29日(木) さつない学園合同あいさつ運動

(南小前)
札内東学園特別支援学級説明会

30日(金) さつない学園生徒指導交流会
※さつない学園特別支援部会(情報交流)
8月～9月実施予定

※まくべつ学園、ちゅうるい学園については特に予定はありません